

私立学校特別研修会 外国語（英語）教育改革特別部会 〔西日本エリア（鹿児島）〕 実施案内

一般財団法人私学研修福祉会 主催
一般財団法人日本私学教育研究所 協力／日本私立中学高等学校連合会 後援

小学校・中学校・高等学校等を通じた英語教育改革を進める文部科学省では、平成26年度より英語教員の英語力・指導力強化を図る観点から、英語指導力向上事業「英語教育推進リーダー中央研修」を外部専門機関に委託し実施しています。同研修は、全国の国・公・私立学校の英語教員を対象にしているものの、公立学校を中心とした研修の仕組みになっていたことから、私学関係者の要望に応じて、文部科学省は平成27年度より私立学校教員が参加しやすいよう受入体制を整備し、私立学校教員も参加できるようになりました。

しかし同時に、次期学習指導要領や大学入学者選抜改革を含めて国が進める英語教育改革に係る最新の情報が、私立学校には十分に伝わっていない実情もあり、私立学校教員は公立学校教員に比べ情報量が少ない故に垢外に置かれた感はありません。

ついては、私立学校においても、外国語(英語)教員の外国語(英語)力・指導力強化を図るためには、教員が21世紀型教育に相応しい最新の教授法と情報を早急に取り入れる必要があることから、当研究所では、平成27年度より専門家の指導による特別研修〈外国語(英語)教育改革特別部会〉を実施しており、平成28年度も引き続き、専門家の指導に上記の「英語教育推進リーダー中央研修」受講者の指導によるワークショップを加えて、研修を実施することとしました。

当部会【西日本エリア（鹿児島）】では、初日は鹿児島育英館中学校・高等学校を会場に、英語の授業等の視察、実践発表、視察校の教員を交えて意見交換等を行います。同校は、少数精鋭の教育を徹底し、英語教育は、大学入試改革の流れの中で英検やGTEC等、積極的な資格取得の指導を行い、また、外国人教師が常勤し、英語による英語の授業を行っています。翌日は市内の（鹿児島東急REIホテル）において、上智大学言語教育研究センター 教授・副センター長の藤田保先生による講演、私学の新しい英語教育の中核を担うべく文部科学省「英語教育推進リーダー中央研修」受講者の指導によるワークショップを行います。また、参加者の交流を深めてネットワークづくりを進める情報交換会等、多彩なプログラムを用意しています。

◆ 会 期 ◆ 平成28年12月9日（金）～10日（土）

◆ 会 場 ◆ （初 日） [鹿児島育英館中学校・高等学校](#) 鹿児島県日置市伊集院町猪鹿倉 550
（2日目） [鹿児島東急REIホテル](#) 鹿児島県鹿児島市中央町 5-1

◆ 募集人員 ◆ 40名

◆ 参加費 ◆ 19,000円〔2日目の昼食費を含みます。宿泊費は含みません。〕

*宿泊の斡旋は致しませんので、手配は各自でお願いします。

◆ 参加対象 ◆ 私立中学校・高等学校・中等教育学校の英語科教諭（講演の一部、ワークショップは英語で行われます）

◆ プログラム ◆

① 研究授業 鹿児島育英館中学校・高等学校（授業視察等）

② 実践発表 テーマ 「Innovative 21st century Education」
～4C(Communication・Creativity・Collaboration・Critical Thinking)+ICT～
発表者 吉田 美和子 鹿児島育英館中学校・高等学校 教諭
発表者 ジェームズ・ジョンストン 鹿児島育英館中学校・高等学校 講師

③ 質疑応答・意見交換 グループでの意見・情報交換を通して課題を探索します。

④ 講演 演 題 「英語教育改革の現状と今後の展望 ～入試改革の動向を踏まえて～」
講 師 藤 田 保 上智大学言語教育研究センター 教授・副センター長

⑤ ワークショップ ※ワークショップ後にグループに分かれて意見交換会を行います。

テーマ 「英語で授業のヒント Teaching English in English」

※文部科学省「英語教育推進リーダー中央研修」受講者が担当します。

指 導	山 本 永 年	市川中学校・高等学校	教諭
	原 田 貴 之	愛知中学校・高等学校	教諭
	石 井 玲 子	大阪成蹊女子高等学校	教諭
	森 田 剛 志	滝川第二中学高等学校	教諭
	中 野 潤	久留米大学附設高等学校	教諭
	桑 野 健太郎	九州国際大学付属高等学校	教諭

◆ 日程概要 ◆

時刻	9	10	11	12	13	14	15	16	17	
	30				0	30 50	0	45 50 0	30 20	
12月9日(金) 鹿児島育英館 中学高等学校					受付	開 会 式	①研究授業		② 実践 発表	③ 質疑応答 意見交換会
12月10日(土) 鹿児島東急 REIホテル		④講演	⑤ ワーク ショップ	昼食		⑤ ワーク ショップ	意見交換会	閉 会 式		

◆ 日 程 表 ◆

12月9日(金)

[会場 鹿児島育英館中学校・高等学校]

13:00	受付 [鹿児島育英館中学校・高等学校玄関]		
13:30	◇開会式 [会場:多目的室] 司会 川本芳久 一般財団法人日本私学教育研究所 事務局長代行		
	1. 開式		
	2. 挨拶	一般財団法人日本私学教育研究所 理事長 吉田 晋	
	3. 視察校代表挨拶	鹿児島育英館中学校・高等学校 校長 宮元 一頼	
	4. 日程説明	鹿児島育英館中学校・高等学校 教諭 吉田 美和子	
	5. 閉式		
13:45			
13:50	◇研究授業		
	5 時間目		
	学年・クラス・授業名	授業者	会 場
	中学2年亀田クラス「英語」	亀田 かおり	中学2年教室
	中学2年八重倉クラス「英語」	八重倉 香	第4学習室
	高校2年文系「コミュニケーション英語Ⅱ」	ジェームズ・ジョンストン	高校2年教室
	高校3年X「コミュニケーション英語Ⅲ」 ～センター試験対策～	吉田 美和子	音楽室
	高校3年Y「コミュニケーション英語Ⅲ」 ～センター試験対策～	圓 和 浩	高校3年教室
14:40			
14:50	6 時間目		
	学年・クラス・授業名	授業者	会 場
	中学特進コース「合同英語」	亀田 かおり ジェームズ・ジョンストン	第4学習室
	高校2年X「コミュニケーション英語Ⅱ」	吉田 美和子	音楽室
	高校2年Y「コミュニケーション英語Ⅱ」	圓 和 浩	高校2年教室
15:40			
15:50	◇実践発表 [会場 多目的室] 司会 外国語(英語)教育改革特別委員		
	テーマ 「Innovative 21 st century Education」 ～4C(Communication・Creativity・Collaboration・Critical Thinking)+ICT～		
	発表者 吉田 美和子	鹿児島育英館中学校・高等学校 教諭	
16:30	発表者 ジェームズ・ジョンストン	鹿児島育英館中学校・高等学校 講師	
	◇分科会(中学校、高等学校授業者との質疑応答・意見交換) [会場:多目的室]		
	研究授業・実践発表を受けての質疑応答の後、グループに分かれて意見交換を行います。		
	1. 質疑応答(16:30～16:50)	司会 山崎吉朗	一般財団法人日本私学教育研究所主任研究員
	2. 意見交換会(16:50～17:20)		
17:20	ファシリテーター 外国語(英語)教育改革特別委員、山崎吉朗・主任研究員		

視察校での写真撮影について

生徒の顔が特定できる写真撮影は禁止とします。撮影した写真は学校内の研修や報告等に活用する場合に限り使用を許可しますが、学校のホームページや紀要・報告書等への掲載、参加者個人のSNSやインターネットのサイトへのアップロードは禁止とします。また撮影写真の使用後は速やかに破棄いただきますようお願いいたします。また、動画(ビデオ撮影等)についてはすべて禁止とします。

09:30	<p>◇講演 〔会場：ジュピター〕</p> <p style="text-align: right;">司会 外国語（英語）教育改革特別委員</p> <p>演題 「英語教育改革の現状と今後の展望 ～入試改革の動向を踏まえて～」</p> <p>講師 藤田 保 上智大学言語教育研究センター 教授・副センター長</p>
11:00	
11:10	<p>◇ワークショップ</p> <p>テーマ 「英語で授業のヒント Teaching English in English」</p> <p>※文部科学省「英語教育推進リーダー中央研修」受講者が担当します。</p> <p>「Pronunciation & Listening 1」</p> <p>指導 山本 永年 市川中学校・高等学校 教諭</p> <p>原田 貴之 愛知中学校・高等学校 教諭</p> <p>石井 玲子 大阪成蹊女子高等学校 教諭</p> <p>森田 剛志 滝川第二中学高等学校 教諭</p> <p>家中 潤 久留米大学附設高等学校 教諭</p> <p>桑野 健太郎 九州国際大学付属高等学校 教諭</p> <p style="text-align: right;">〔会場 A：ジュピター／B：アルノー〕</p>
12:10	◇昼食 ※各ワークショップ会場
13:00	<p>◇ワークショップ</p> <p>テーマ 「英語で授業のヒント Teaching English in English」</p> <p>※文部科学省「英語教育推進リーダー中央研修」受講者が担当します。</p> <p>「Pronunciation & Listening 2」</p> <p>「Writing」</p> <p>指導 山本 永年 市川中学校・高等学校 教諭</p> <p>原田 貴之 愛知中学校・高等学校 教諭</p> <p>石井 玲子 大阪成蹊女子高等学校 教諭</p> <p>森田 剛志 滝川第二中学高等学校 教諭</p> <p>家中 潤 久留米大学附設高等学校 教諭</p> <p>桑野 健太郎 九州国際大学付属高等学校 教諭</p> <p style="text-align: right;">〔会場 A：ジュピター／B：アルノー〕</p>
15:00	<p>◇意見交換会</p> <p>ワークショップに関して、講師および参加された先生方で、質疑応答を交えながら意見交換を行います。</p> <p style="text-align: right;">ファシリテーター 外国語（英語）教育改革特別委員</p> <p style="text-align: right;">〔会場 A：ジュピター／B：アルノー〕</p>
15:45	<p>◇閉会式 〔会場：ジュピター〕</p> <p style="text-align: right;">司会 川本芳久 一般財団法人日本私学教育研究所 事務局長代行</p> <p>1. 開式</p> <p>2. 総括 一般財団法人日本私学教育研究所 主任研究員 山崎 吉朗</p> <p>3. 閉式</p>
16:00	解 散

※プログラムの内容等は変更となる場合があります。

※名刺をご持参下さい。

◆ **学校紹介** ◆

鹿児島育英館中学校・高等学校

理事長 後藤 洋一 校長 宮元 一頼

平成4年に中高一貫教育校として鹿児島育英館中等部・高等部を開校。平成11年に校名を鹿児島育英館中学校・高等学校として全寮制を廃止、男女共学となる。南九州最大の総合学園である日章学園12校の学校の一つである。鹿児島育英館の大きな特徴は以下のとおりである。

「少数精鋭の教育」を徹底し、中学校ではコース別のクラス編成、高等学校では国語・数学・英語で習熟度別の少数クラスでの授業を展開している。また、放課後や休み時間を利用した個別指導や添削指導にも積極的に取り組んでいる。

「英語の育英館」と呼ばれる実績を持ち、英語で活躍したいと考える生徒の可能性を開花させ、社会に有為な人材として大きく羽ばたく教育を実践している。中学校（特進コース）・高校（希望者）では海外語学研修を実施し、グローバルな視野を持った生徒の育成にも取り組んでいる。

県内で初めて高校入学者全員にiPadを支給し、早くからICTを活用した授業に取り組んでいる。特に近年、積極的に取り組んでいるプレゼンテーション作成やプロジェクト活動などではiPadの活用が生徒たちの学習効果を高めている。

◆ **講師・発表者・指導員(順不同)** ◆

藤田 保	上智大学言語教育研究センター	教授・副センター長
宮元 一頼	鹿児島育英館中学校・高等学校	校長
ジェームズ・ジョンストン	鹿児島育英館中学校・高等学校	教諭
山本 永年	市川中学校・高等学校	教諭
原田 貴之	愛知中学校・高等学校	教諭
石井 玲子	大阪成蹊女子高等学校	教諭
森田 剛志	滝川第二中学高等学校	教諭
家中 潤	久留米大学附設高等学校	教諭
桑野 健太郎	九州国際大学付属高等学校	教諭
吉田 晋	富士見丘中学高等学校	理事長・校長

◆ **特別委員・指導員(順不同)** ◆

平方 邦行	工学院大学附属中学高等学校	校長
水澤 孝順	大妻中野中学高等学校	教諭
松本 浩欣	相模女子大学中学部・高等部	教諭
野中 理恵	広島女学院中学高等学校	教諭
吉田 美和子	鹿児島育英館中学校高等学校	教諭
川本 芳久	一般財団法人日本私学教育研究所	事務局長代行
山崎 吉朗	一般財団法人日本私学教育研究所	主任研究員

◆ **会場案内** ◆

鹿児島育英館中学校・高等学校

(JR伊集院駅より徒歩約10分)

鹿児島県日置市伊集院町猪鹿倉 550 TEL 099-273-1407



鹿児島東急 REI ホテル

(JR鹿児島中央駅東口より徒歩約5分) 鹿児島県鹿児島市中央町5-1

TEL 099-256-0109



FAX 03-3222-1683

平成28年度 全国私立中学高等学校 私立学校特別研修会
 外国語（英語）教育改革特別部会【西日本エリア（鹿児島）】参加申込書

平成28年 月 日

参加者氏名	(ふりがな)	職名
		[男] [女]
参加者連絡先	☆緊急の場合、確実に連絡が取れる携帯電話番号、自宅電話番号等をご記入下さい。	教員勤務年数 ※
		年
メールアドレス*		受付番号(研究所記入欄)
参加者氏名	(ふりがな)	職名
		[男] [女]
参加者連絡先	☆緊急の場合、確実に連絡が取れる携帯電話番号、自宅電話番号等をご記入下さい。	教員勤務年数 ※
		年
メールアドレス*		受付番号(研究所記入欄)

※英語教員としての通算勤務年数をご記入下さい。

※今後、当研究所からの研修会のご案内等のメール配信をご希望の方は、メールアドレス(携帯電話のメールは不可)をご記入下さい。

学校名		
	学校区分	1. 中学校 2. 高等学校 3. 中高併設校 4. 中等教育学校 A. 男子校 B. 女子校 C. 共学校（含む男女別学校）
学校住所	〒	
	TEL	() FAX ()
※上記参加者本人または学校住所以外への送付を希望する場合は、通信欄に送付先・受取人氏名をご記入下さい。		
通信欄		

◇ FAX または郵送でお申込み下さい。